

東京物語

Токио Моногатари
Токио глазами токийцев.
История и современность

発行日： 2011年12月18日

発行者： ロシア語通訳協会

東京都中央区新川 1-11-8 小高ビル 2F

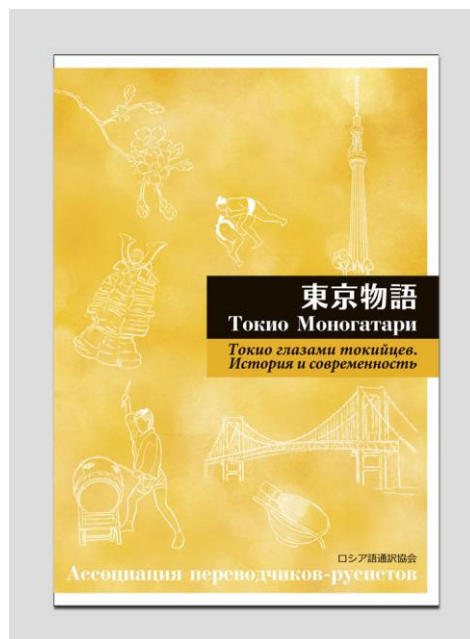
TEL/FAX (03) 3551-4190

e-mail apr@rus-interpreters.jp

頒布価格： 4,800円 (ロシア語通訳協会会員価格：3,800円)

A5判、全頁392ページ、ロシア語

(うちカラーグラビア32ページ、モノクロ写真約140枚)



きっと新しい発見があるはずです。

東京人が見た東京に因んだ物語をロシア語通訳者やガイドがさまざまな切り口で描きます。日本人でも普段は気づかずに通り過ぎてしまうこの街の一角が、歴史や文化の視点から見ると、新たにみずみずしく生きかえってきます。翻訳者と密にコミュニケーションを取りながら完成した本書はこうした感覚の機微が自然なロシア語で表現されています。カラーグラビアや写真も充実していて、眺めていると思わずそこに足を運んでみたくなります。旅行用のガイドブックでは飽き足らないロシアの方だけでなく、ロシア語通訳者・通訳ガイドやロシア語学習者にも必ずお役に立つものと思います。

《内容》

- 東京の夜が変わった
- 銀座の伝統を受継ぐ老舗紹介、常連客がわかりやすく語る歌舞伎、日本橋川と日本橋界限、築地、浜離宮、40年前の未来予想図夕留、音楽都市東京
- 池袋・新宿・渋谷・六本木・赤坂散歩、能の魅力、将棋の殿堂、清正の井戸、東京の地形、日本料理をめぐる7つのテーゼ(特別企画)
- 芝泉岳寺と赤穂浪士、皇居、東京駅、日本近代建築の父ジョサイア・コンドルの足跡、オタク文化とメイドカフェ、上野と明治維新、湯島天神、東京国立博物館コレクション紹介、神田明神、神田川、小石川後樂園、神楽坂、「言葉の香りを地名に求めて」(特別企画)
- 江戸東京博物館、両国国技館、相撲、茶道、隅田川、清澄庭園と岩崎弥太郎、浅草のうつりかわり、江戸っ子と江戸の暮らし、遊郭のあった街、向島百花園、フーテンの寅さんと山田洋次映画の魅力、
- 羽田空港、お台場大江戸風呂、日本ワインの勧め
- 漫画・アニメ文化、多摩川、殿ヶ谷戸庭園
- 阿部定事件、谷中・根津・千駄木地区、六義園、旧古河庭園、王子、落語、男装の麗人ー川島芳子そして、A級でもなくB級でもないA'グルメシリーズ